



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月7日

上場会社名 京福電気鉄道株式会社
コード番号 9049 URL <https://www.keifuku.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大塚 憲郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部長 (氏名) 藤木 斉
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 075-841-9385

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	3,313	△2.5	542	18.0	566	14.7	635	122.6
2023年3月期第1四半期	3,399	36.3	459	—	494	—	285	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 734百万円 (121.1%) 2023年3月期第1四半期 332百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	319.72	—
2023年3月期第1四半期	143.59	—

(注) 1. 2023年3月期第1四半期の営業利益、経常利益、親会社株式に帰属する四半期純利益並びに包括利益の対前年同四半期増減率が1,000%以上となるため「—」と記載しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	20,675	10,154	44.5
2023年3月期	21,182	9,463	40.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 9,190百万円 2023年3月期 8,550百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,300	7.3	1,400	8.3	1,300	△7.5	1,400	14.4	704.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	2,000,000 株	2023年3月期	2,000,000 株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	12,557 株	2023年3月期	12,557 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	1,987,443 株	2023年3月期1Q	1,987,711 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におきまして、当社グループでは積極的な営業活動により業績の向上に取り組みました。営業収益は3,313百万円（前年同期比86百万円、2.5%減）となり、営業利益は542百万円（前年同期比82百万円、18.0%増）となりました。これに営業外収益および営業外費用を加減した経常利益は566百万円（前年同期比72百万円、14.7%増）となり、特別利益および特別損失ならびに法人税等を加減し、非支配株主に帰属する四半期純利益を控除した親会社株主に帰属する四半期純利益は635百万円（前年同期比350百万円、122.6%増）となりました。

次に、セグメント別の状況をご報告いたします。

① 運輸業

鉄軌道事業、バス運送事業、タクシー事業ともに、新型コロナウイルス感染症拡大以前の水準には到達していませんものの、政府による行動制限の撤廃等により、観光路線を中心に旅客数が増加し増収となりました。なお嵐山線では、2023年4月1日に平均約13%の旅客運賃改定を実施しました。

以上により、運輸業の営業収益は1,854百万円（前年同期比266百万円、16.8%増）となり、営業利益は173百万円（前年同期営業損失25百万円）となりました。

② 不動産業

不動産業におきましては、嵐山駅ビルや居住系マンション等の賃貸収入が堅調に推移しましたが、「BOAT RACE（ボートレース）三国」では、前年同期に開催されたプレミアムG I レースの反動により減収となりました。

以上の結果、不動産業の営業収益は1,102百万円（前年同期比411百万円、27.2%減）となり、営業利益は340百万円（前年同期比111百万円、24.7%減）となりました。

③ レジャー・サービス業

観光関連事業を中心に、各施設において利用客数の増加や物販売上が好調であったことから増収となりましたが、売上原価や光熱費等において物価高騰の影響を受けました。なお、2023年6月30日に、三国観光ホテルをブリーズベイホテル株式会社に事業譲渡いたしました。

以上の結果、レジャー・サービス業の営業収益は402百万円（前年同期比62百万円、18.4%増）となり、営業利益は27百万円（前年同期比3百万円、12.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産は、減価償却による固定資産の減少などにより、前連結会計年度末に比べ507百万円減少し、20,675百万円となりました。負債は、未払金や未払法人税等の支払などにより、前連結会計年度末に比べ1,197百万円減少し、10,521百万円となりました。純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ690百万円増加し、10,154百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月11日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,967	1,907
受取手形及び売掛金	1,373	1,193
販売土地及び建物	32	82
商品及び製品	15	11
仕掛品	0	39
貯蔵品	44	46
前払費用	33	47
その他	877	733
貸倒引当金	△5	△2
流動資産合計	4,339	4,060
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,864	9,668
機械装置及び運搬具(純額)	1,170	1,114
土地	3,783	3,770
リース資産(純額)	781	745
建設仮勘定	89	142
その他(純額)	258	242
有形固定資産合計	15,949	15,683
無形固定資産	241	225
投資その他の資産		
投資有価証券	294	345
繰延税金資産	95	102
その他	262	257
貸倒引当金	△0	—
投資その他の資産合計	651	705
固定資産合計	16,843	16,614
資産合計	21,182	20,675

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	49	25
短期借入金	3,345	3,293
リース債務	142	137
未払金	1,296	605
未払法人税等	364	63
未払消費税等	146	200
賞与引当金	216	95
その他	511	811
流動負債合計	6,072	5,233
固定負債		
長期借入金	3,630	3,433
リース債務	698	648
長期未払金	65	66
繰延税金負債	647	543
役員退職慰労引当金	18	18
退職給付に係る負債	282	286
その他	304	292
固定負債合計	5,646	5,287
負債合計	11,718	10,521
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	303	303
利益剰余金	7,176	7,772
自己株式	△21	△21
株主資本合計	8,458	9,054
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	91	135
その他の包括利益累計額合計	91	135
非支配株主持分	912	963
純資産合計	9,463	10,154
負債純資産合計	21,182	20,675

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業収益	3,399	3,313
営業費		
運輸等営業費及び売上原価	2,917	2,748
販売費及び一般管理費	22	22
営業費合計	2,940	2,771
営業利益	459	542
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	6	6
助成金収入	33	19
雑収入	6	9
営業外収益合計	46	36
営業外費用		
支払利息	12	11
雑支出	0	0
営業外費用合計	12	11
経常利益	494	566
特別利益		
補助金収入	13	60
投資有価証券売却益	—	1
移転補償金	5	—
固定資産売却益	4	—
特別利益合計	22	61
特別損失		
投資有価証券評価損	9	8
固定資産除却損	5	6
特別損失合計	15	14
税金等調整前四半期純利益	501	613
法人税、住民税及び事業税	135	49
法人税等調整額	39	△126
法人税等合計	175	△77
四半期純利益	326	690
非支配株主に帰属する四半期純利益	41	55
親会社株主に帰属する四半期純利益	285	635

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	326	690
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	44
その他の包括利益合計	5	44
四半期包括利益	332	734
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	291	679
非支配株主に係る四半期包括利益	41	55

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	運輸業	不動産業	レジャー・ サービス業	計		
営業収益						
(1) 外部顧客への営業収益	1,582	1,490	326	3,399	—	3,399
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	5	23	13	42	△42	—
計	1,588	1,514	339	3,442	△42	3,399
セグメント利益又は損失(△)	△25	452	31	458	0	459

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額0百万円はセグメント間取引消去額です。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	運輸業	不動産業	レジャー・ サービス業	計		
営業収益						
(1) 外部顧客への営業収益	1,848	1,064	400	3,313	—	3,313
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	6	37	2	46	△46	—
計	1,854	1,102	402	3,359	△46	3,313
セグメント利益	173	340	27	541	0	542

(注) 1 セグメント利益の調整額0百万円はセグメント間取引消去額です。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。